

◎大日ほたるの里公園整備事業

問 予定どおり進行しているか、予算は削られていないか。

答 平成23年度に完了見込みである。本年度は、造成工事を既に発注し、事業費ベースで59%の進捗である。当初の計画どおり予算措置もされている。

◎「ふくろい遠州の花火」の今後の方針

問 不況などの影響で今年中止となったが、今後の運営方法は。

答 商工会議所を主体とした「実行委員会組織」により行うことが望ましい。市の補助金の増額は、総合的に判断したい。

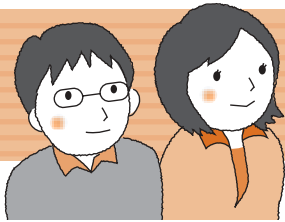
◎放課後児童健全育成事業

問 山名小学校区やまなうこクラブの受け入れ児童数が年々増加し現在97人と過密になっている。委託料が少なすぎるのではないか。

答 次年度は厚生労働省が示す40人程度の2クラブに分割を考え、山梨幼稚園跡地利用を含め移転を検討中。委託料は、公平に分配している。



工事が進む大日ほたるの里公園



市政に対する一般質問

よりよいまちづくりをめざして

◎早期療育施設の早期開設を

問 整備検討委員会からの『報告書』を受け、市は、東遠学園組合加入が適当」との方針をだしたが、組合との加入協議はどうか。

答 平成20年7月に加入の協議を申し入れた。袋井市も受け入れるには新たな施設整備が必要なこと、財政負担も大きくなるなど課題があり、現段階では大変難しいものがある。

問 市の第2期障害福祉計画では施設が完成するまでの間、つなぎの施設を22年度に開設する計画となっている。準備はどうか。

答 早期療育システム体制の構築は喫緊の課題であり、親子教室、並行通園のできる施設を現山梨幼稚園の園舎の跡地を利用して22年早期の開設をめざしている。

◎児童デイサービスの拡充を

問 高南小内の「そよかぜ」、浅羽北小内の「つばめの家」ともに利用が年々増加し、施設も手狭で、希望に応えられない状況である。改善を望むがどうか。

答 専用施設の検討も行うが、当面は支援員の増員で希望に応えていきたい。



つなぎの施設が予定されている山梨幼稚園